

アクティブ

65

神奈川県商工会連合会

新規取引先の獲得・販路拡大を目指し商品をアピール

小規模企業販路開拓支援事業

「第2回地域産品展」 「インバウンドマーケットEXPO2019」に出展

県商工会連合会は、(公財)神奈川県産業振興センター、県中小企業団体中央会、(一社)県商工会議所連合会及び神奈川県と共同で小規模企業販路開拓支援事業の一環として令和2年2月18日(火)～21日(金)、幕張メッセで開催された「第2回地域産品展」並びに「インバウンドマーケットEXPO2019」に出展ブースを設置し、地域資源や独自技術を活用した商品を扱う6事業者(内、商工会会員3事業者)が、自社の自慢の製品をバイヤーへアピールしました。

本展示会は、インバウンド市場と地方創生を目的とした商材とサービスが集まる日本最大級のもので、会期中は新型コロナウイルス感染症拡大の懸念が高まる中であったこと

から、参加バイヤーは昨年の6割程度、4万人余りにとどまりました。



地域産品展・インバウンド会場

出展事業者からは「資金力や営業力の弱い小規模事業者の展示会出展は費用負担が大きい。本事業を活用し、負担が軽減された上に、販路拡大の機会を得ることが出来、感謝している。」「日常、営業に費やす時間が取れず、営業力が弱い。今回、展示会に出展したことで、一度に大勢の方にアプローチ

ができ、新規取引先の開拓やビジネス拡大のチャンスを得られた。」「自社では気付かなかった商品改良や新商品開発に向けたアドバイスを得られたため、今後、商品改良や新商品開発に積極的に取り組んでいきたい。」「この声をいただきました。また、出展事業者からは新規の引き合いがあったとのこと、有意義なものとなりました。商工会員出展事業者は次のとおり 順不同(商工会)

【第2回地域産品展】

- 株式会社ナチュレ (小田原市橋)
- インバウンドマーケットEXPO2019
- 堀内ウッドクラフト (足柄上)
- 三谷たみ店 (足柄上)

小規模事業者 持続化補助金の活用

地域の要望に応え「小ロット」受注の 拡充による新規顧客開拓

今回は足柄上地区で企画デザインから商品製作までを手掛けるデザイン広告業の株式会社リンゴワークスを訪問しました。平成26年に創業し、選挙カーのデザインや印刷物、小売店などへのコンサルト業務、チラシ・ロゴマーク・フリーペーパーなどの製作を行っています。この度は、代表の金井真由美さんとデザインスタッフの上高原優子さんにお話を伺いました。

地域密着の企業として 要望に応える

山北町商工会 株式会社リンゴワークス

作成の支援を受けながら平成29年度補正持続化補助金を始めとして、これまでに2回の採択を受けています。

補助対象事業の内容及び効果

1回目では、独自デザインの「ありがとうビスケット」の商品開発を発売し、地域のイベント出展を通じて、来場者の反応を伺うとともに「アシガラッテ」も活用して当社の事業を知っていただくことで新たな受注に繋がりました。また、初めての地域イベント出展の経験は、地域密着の当社にとって大きな成果となりました。



ありがとうビスケット



1個から作れる「小ロット」対応製品

「自社で短時間にサンプル作成が可能となった小ロット受注は、地域からの反響もあり、手応えを感じています。さらに新たな事業展開を進めたい。」と意欲あふれるお答えが返ってきました。

「株式会社リンゴワークス」

〒250-0852 小田原市栢山2-79-8-1
0406-5444-5555
<https://ringoworks.com/>
アシガラッテHP
<http://ashigaratte.com/>

※gBizID [gBizIDプライム] の 早期取得が必要!

J Grantsを利用するには、事業者が1つのアカウントで複数の行政サービスにアクセスできる認証システムであるgBizID [gBizIDプライム] を取得する必要があります。

共通のアカウントで、社名や住所等の法人(中小事業者等も含む)の基本情報については、何度も入力する必要がなくなります。今後のことをお聞きしたところ、「自社で短時間にサンプル作成が可能となった小ロット受注は、地域からの反響もあり、手応えを感じています。さらに新たな事業展開を進めたい。」と意欲あふれるお答えが返ってきました。

(注) gBizIDプライムの作成には 次のものが必要です。

- ① スマートフォンもしくは携帯電話 番号
 - ② 印鑑(登録) 証明書と登録印
- 申請書に押印の後、印鑑(登録) 証明書と共に運用センターに送付します。
- (注) 発行日より3ヶ月以内の原本

gBizID
<https://gbiz-id.go.jp/top/>

jGrants
ネットで簡単!
補助金申請
(J Grants) が導入されました

経済産業省は、事業者の補助金申請の手続きを効率化するため、補助金申請システム(J Grants)を開始しました。これにより、いつでもどこでも申請が可能となり、交通費・郵送費等のコスト削減や過去に申請した情報の入力や書類への押印が不要になるなどの、事業者の手間やコストの削減が図られることになりました。

J Grantsのメリット

- 国及び自治体の補助事業が掲載され、ワンストップで、補助金情報を収集することが出来ます。
- 24時間365日、自宅や職場など、いつでもどこでも申請が可能。
- 移動時間や交通費、郵送費のコスト削減、入力負担が軽減。gBizID(※)により、申請者の基本情報が自動入力される。
- 書類の押印が不要。紙でのやり取りなし。リアルタイムに申請状況や処理状況が把握できるため、手続が迅速。

補助対象事業について

経済産業省の補助金では、2019年度補正、2020年度当初予算で27補助金が対象となります。

また、経済産業省の補助金だけでなく、各省や自治体の補助金にも、随時拡大されます。詳しくはJ Grants HP <https://jgrants.go.jp/>



アクトグローウィン株式会社
代表 田村 竜之さん

当社は2014年に創業し、中国などから玩具や娯楽用品などを仕入れAmazon、楽天、Yahooで販売する事業を営んできました。

EC(電子商取引)事業のノウハウを活かし「生前整理・遺品整理」事業へ多角化

創業・革新チャレンジジャーナル

54

アクトグローウィン株式会社(小田原市橋商工会)

しかし、ネット販売はトレンドの移り変わりや競争が激しいため、業績の安定を図りにくいという課題を抱えていました。そこで、これまでと視点を変え地域の高齢者の問題解決に役立つ「片付け屋ビジネス」に進出することにしました。

近年、資源の有効利用を促進するため廃棄物は分別回収の義務化や専門の事業者による回収が義務付けられています。一方、県内では高齢化により、頼る人がいない高齢者世帯が増加し、特に西部地域は、単身の高齢者世帯が多く、「家財を整理したい」「空き家を片付けたい」といったニーズが高まる傾向にあります。こうした社会環境の変化や地域住民のニーズを商機と捉え、田村さんは新たなビジネスとして生前整理・遺品整理等を行う片付け屋ビジネスにチャレンジすることにしました。これまでのネットビジネスのノウハウを生かし、不用品を買い取



おかたづけタムラ 代表(前列左)とスタッフ

り、ネット販売も行うことにしています。この新たな取り組みは、「高齢者の生活支援や地域住民の問題解決に役立つビジネスの展開を支援する」という小田原市橋商工会の経営発達支援目標とも合致したビジネスとして、平成30年度から伴走型小規模事業者支援推進事業に

よるサポートを受けながら進めています。代表の田村竜之さんは、「当社がこれまで培ってきたインターネット販売でのノウハウも活かしつつ、地域特化型のこのビジネスにより高齢者とその家族に寄り添ったサービスを展開していきたいです」と話されています。

伴走型支援を行っている周東事務局局長も「高齢者の生活支援や地域の課題解決に役立つビジネスの成長を精一杯バックアップしていきます」と支援に対する意気込みを述べられていました。

株式会社タムラ・エージェンツ

おかたづけタムラ(新法人)

<https://okataaduke-tamura.jp/>

小田原営業所

住所:〒250-0863 小田原市飯泉271-4

電話:0465-25-6176

090-2730-2793

営業:365日年中無休

アクトグローウィン株式会社(EC事業)

本社

住所:〒256-0803 小田原市中村原474-26

神奈川県信用保証協会

金融支援
創業支援
経営支援

～夢と未来に向けて～
かながわの中小企業を
応援します

カナモ

随時ご相談をお受けしています
企業支援部 TEL:045(681)7174

商工会の福祉共済「傷害プラン」に
2,000円、3,000円、4,000円コース

新しく
熱中症の補償
を追加!

熱中症の補償
日常生活や業務中に
熱中症になったときに補償

例えば、
このような
熱中症に
なったとき

猛暑の中、工事現場作業中に
熱中症になってしまった。

猛暑の中、スポーツをしていたら
熱中症になってしまった。

NEW!

熱中症とは
急激かつ外来による日射または熱射により
身体に障害を被ったことをいいます。

この広告は、福祉共済「傷害プラン」の熱中症補償の概要を紹介したものです。ご加入にあたっては必ずご契約内容を確認してください。詳細については、各商工会にお問い合わせください。

商工会・都道府県商工会連合会・全国商工会連合会

小規模事業者持続化補助金

販路開拓を検討中の小規模事業者の皆様へ!

50万円が経営を変えるきっかけに!!

小規模事業者が販路開拓や生産性向上等に取り組む費用の一部を補助します。

ポイント①
地道な販路開拓や売り上げ拡大等の取り組みに利用できます。

ポイント②
商工会から経営計画の作成、実施の際における経営の助言・支援が受けられます。自社の強みや弱み、事業の見直し等、経営を変える様々な気づきが生まれます。

申請受付締切日	第1回受付締切:2020年 3月31日(火)※受付終了 第2回受付締切:2020年 6月 5日(金) 第3回受付締切:2020年10月 2日(金) 第4回受付締切:2021年 2月 5日(金) ※各回とも受付締切日当日消印有効
補助対象者	小規模事業者(従業員数が20名以下(商業・サービス業は5名以下 宿泊・娯楽業は20人以下))
補助率等	補助対象経費の2/3以内 補助上限額50万円 ※「認定市区町村による特定創業支援等事業の支援を受けた事業者が行う取組」は、補助上限額が100万円 ※「複数の事業者による共同事業」の場合は、補助上限額が最大500万円(参加事業者数×1事業者上限額)
補助事業の実施期間	第1回受付締切分:交付決定日から 2021年 1月31日(日) 第2回受付締切分:交付決定日から 2021年 3月31日(水) 第3回受付締切分:交付決定日から 2021年 7月31日(土) 第4回受付締切分:交付決定日から 2021年11月30日(火)
提出先	神奈川県商工会連合会 小規模事業者持続化補助金 事務局 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センター10階 電話:045-633-5080 https://r.goope.jp/k-jizokuka

※詳しくは、公募要領または商工会にお問い合わせください

レジ袋有料化 2020年7月1日スタート

ただし、前倒しで有料化することを推奨しています。
売値については各事業者様のご判断にお任せします。

環境性能が認められる以下の袋への転換にご協力をお願いします。
以下の3点については、法令に基づく有料化の対象とはなりません、あらゆるレジ袋を有料化することにより過剰な使用を抑制していくことが基本です。

<p>プラスチックのフィルムの厚さが50マイクロメートル以上のもので、繰り返し使用が可能であることから、プラスチック製買物袋の過剰な使用抑制に寄与するためです</p> <p>50μm↑</p>	<p>海洋生分解性プラスチックの配合率が100%のもので、微生物によって海洋で分解されるプラスチック製買物袋は、海洋プラスチックごみ問題対策に寄与するためです</p>	<p>バイオマス素材の配合率が25%以上のもので、植物由来がCO2量を奪えない素材であり、地球温暖化対策に寄与するためです</p>
--	---	---

消費者向け レジ袋有料化お問合せ窓口 ☎0570-080180

事業者向け レジ袋有料化お問合せ窓口 ☎0570-000930

経済産業省 レジ袋有料化に関するHP https://www.met.go.jp/policy/recycling/mandatory_bag_fee/

個人企業経済調査のお知らせ

～6月1日現在で実施します～

国の重要な統計調査です

- 個人企業経済調査は、国が実施する統計調査のうち、統計法に基づく報告義務のある統計調査(基幹統計調査)です。
- 調査対象となった事業者の方には、国が調査を委託した民間事業者から調査票などの調査書類を、5月下旬より順次郵送いたします。
- 調査票を受け取りましたら、インターネット又は郵送により、ご回答をお願いいたします。
- 個人企業経済調査により集められた回答内容は、統計法によって厳重に保護されますので安心してご回答ください。

ぜひ! 簡単! 便利! / インターネットからご回答ください。

個人企業経済調査の詳しい内容はこちら <https://www.stat.go.jp> 個人企業経済調査 検索

総務省統計局からのお知らせです。